
令和2年度
美里町の広報広聴活動
に関するアンケート調査
報告書

美里町総務課秘書室

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、美里町の広報広聴活動に関して、町民の皆様の満足度などを把握し、今後の広報広聴活動に反映させることにより、より多くの町民に有益な広報広聴活動を目指すことを目的として実施。

(2) 調査の内容

本調査の調査項目は、以下のとおりです。

調査項目	設問内容
I. 回答者の基本情報	性別／年齢／家族構成
II. 「広報みさと」について	広報紙をどの程度読んでいるのか／どのような印象を持っているのか ①文字の大きさについて②レイアウトについて③記事の内容について ／満足度について／意見・要望（自由記述）
III. ホームページについて	ホームページを見たことがあるか／閲覧している端末はなにか／どの くらいの頻度で見ているか／よく利用する情報はどの分野か／どのよ うな印象を持っているか①情報の見つけやすさ②使いやすさ／満足度 について／意見・要望（自由記述）
IV. 町の情報発信について	どの広報手段（媒体）に力をいれてほしいか
V. 広聴活動について	満足度について／意見・要望（自由記述）

(3) 調査の方法

◆アンケート用紙配布による調査

- ①調査地域 美里町全域
- ②調査対象 町内に居住する満20歳以上の男女個人
- ③サンプル数 1,000人
- ④抽出方法 令和2年8月1日時点の住民基本台帳の中から無作為抽出
- ⑤設問数 17問
- ⑥調査方法 郵送配布、無記名による郵送回収（受取人払い）
- ⑦調査期間 調査票の発送日 令和2年9月14日
回収期間 令和2年9月15日～29日

(4) 回収結果

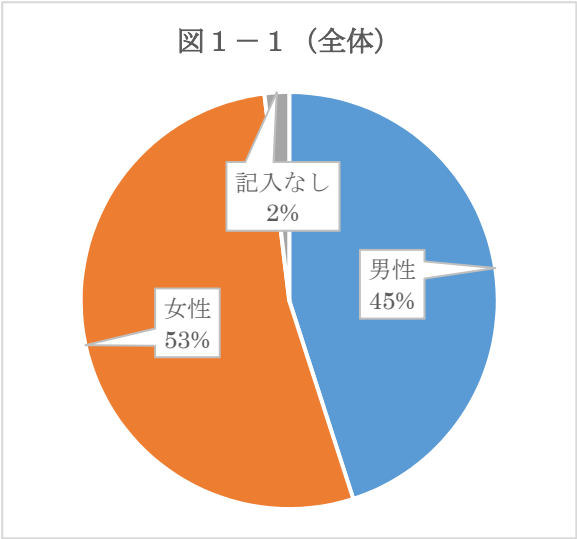
- ①調査票配布数 1,000票
- ②回収数 473票、回収率 47.3%

2. 調査結果

I あなた自身のことをおたずねします。

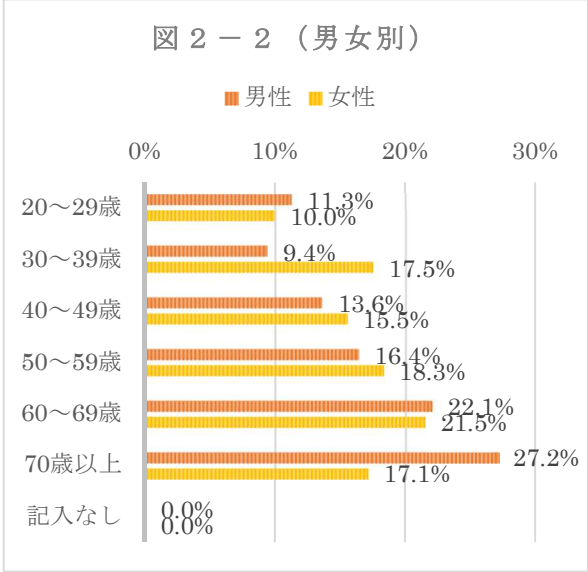
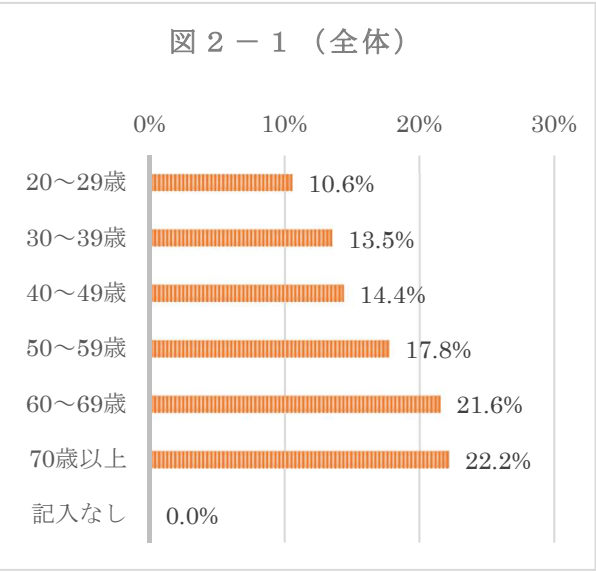
問1 あなたの性別は、どちらですか。

1. 男性（213票） 2. 女性（251票） 記入なし（9票）



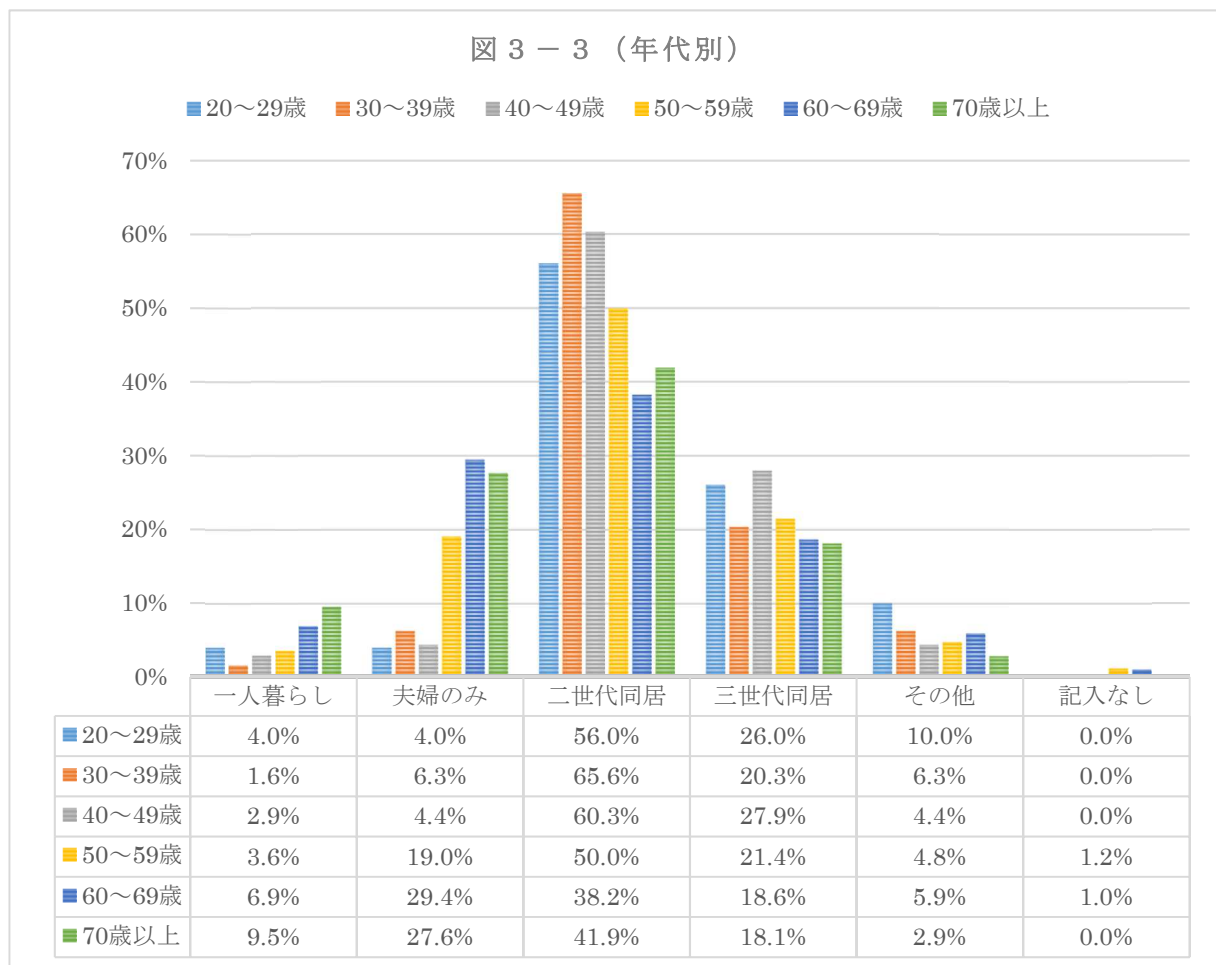
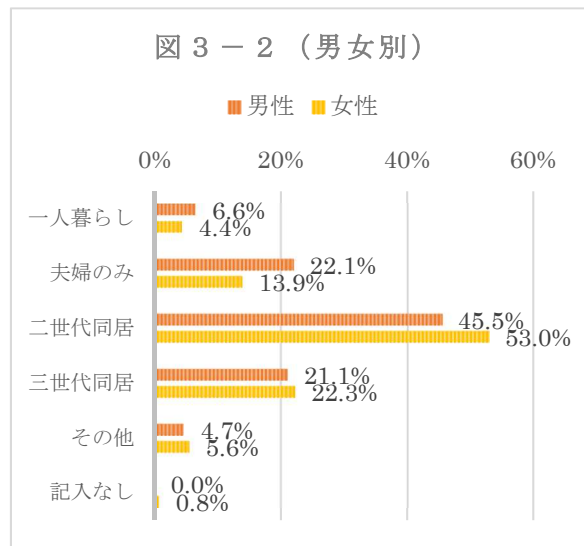
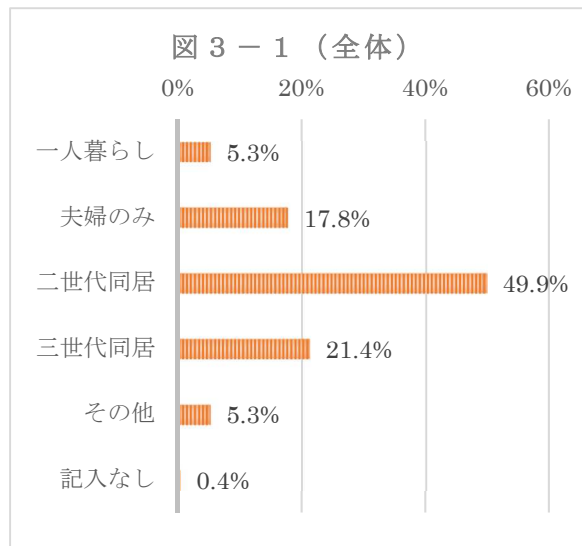
問2 あなたの年齢は、おいくつですか。

1. 20～29歳（50票） 2. 30～39歳（64票） 3. 40～49歳（68票）
 4. 50～59歳（84票） 5. 60～69歳（102票） 6. 70歳以上（105票）
 記入なし（0票）



問3 あなたの家族構成は。

1. 一人暮らし（25票） 2. 夫婦のみ（84票） 3. 二世世代同居（236票）
 4. 三世世代同居（101票） 5. その他（25票） 記入なし（2票）



Ⅱ 「広報みさと」（以下広報紙という。）についておたずねします。

問4 広報紙をどの程度読んでいますか。

1. 全てじっくり読んでいる（77票） 2. 軽く目を通す（218票） 3. 必要な記事
だけ読む（101票） 4. ほとんど読まない（40票） 5. 読まない（30票）
記入なし（7票）

「全てじっくり読んでいる」77人（16.3%）、「軽く目を通す」218人（46.1%）、「必要な記事
だけ読む」101人（21.4%）と約84%の方が広報紙を読んでいるということが分かりました。

また、一方では20歳代が「ほとんど読まない」「読まない」と答えた方が44%と多く、広報紙離れ
が進んでいることが分かります。

図 4 - 1 （全体）

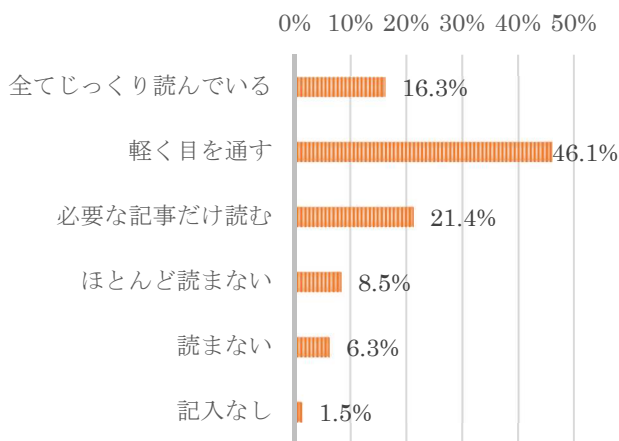


図 4 - 2 （男女別）

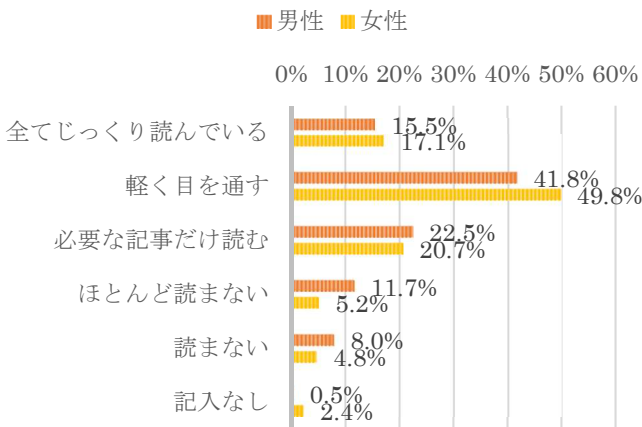
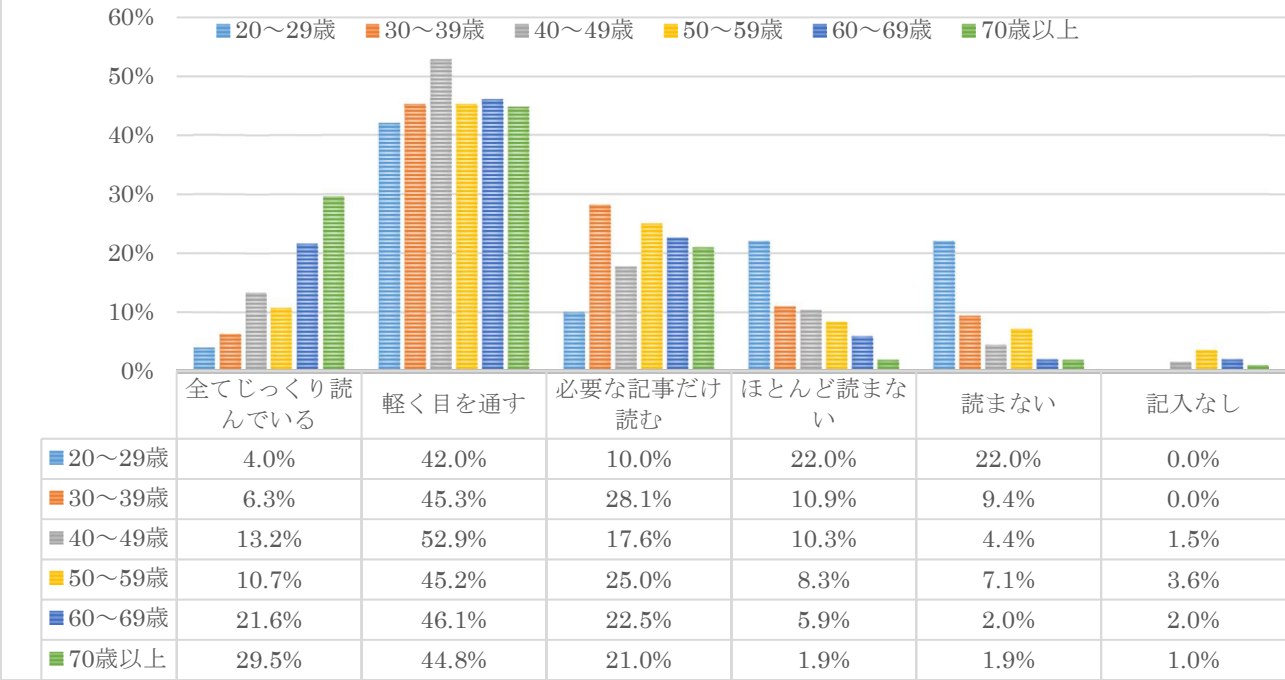


図 4 - 3 （年代別）



問5 広報紙について、どのような印象をお持ちですか。

①文字の大きさについて

1. 大きい (3票) 2. どちらかといえば大きい (22票) 3. ちょうど良い (358票)
4. どちらかといえば小さい (50票) 5. 小さい (7票) 記入なし (3票)

「ちょうど良い」と答えた方が358人(80.8%)と約8割になっています。

次いで、どちらかといえば小さい(50票)と答えた方が多く、どちらかという文字の大きさが小さいと感じる人が多いことがわかりました。

図5①-1 (全体)

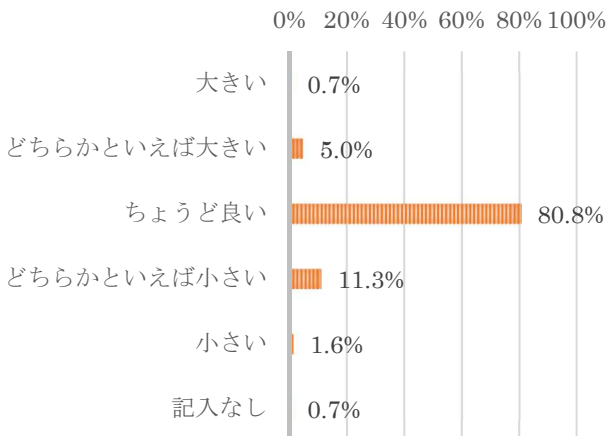


図5①-2 (男女別)

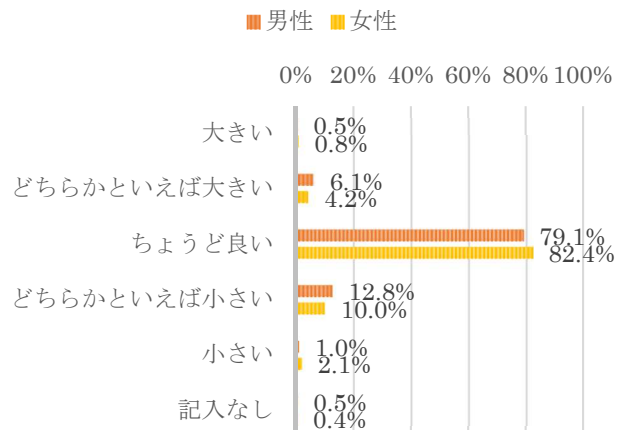
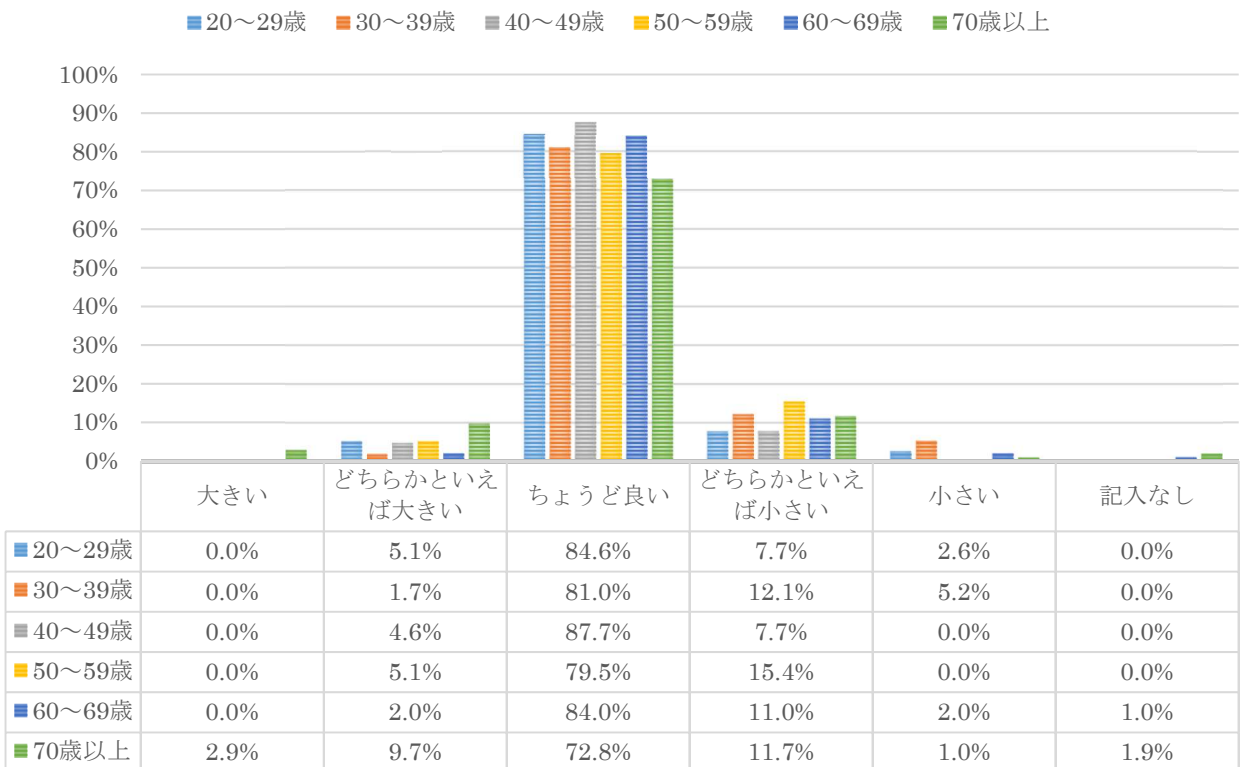


図5①-3 (年代別)



問5 広報紙について、どのような印象をお持ちですか。

②レイアウトについて

1. 非常に見やすい（12票） 2. 見やすい（131票） 3. ふつう（273票）
4. 少し見にくい（22票） 5. 非常に見にくい（2票） 記入なし（3票）

「ふつう」と答えた人が273人（61.6%）ともっとも多く、次いで「見やすい」が131人（29.6%）、「少し見にくい」22人（5.0%）などとなっています。

全体で約94%の方が「ふつう」以上の評価をつけていただきました。

図5②-1（全体）

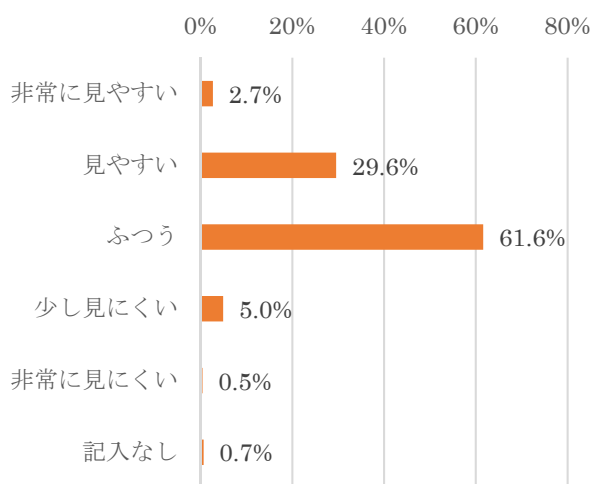


図5②-2（男女別）

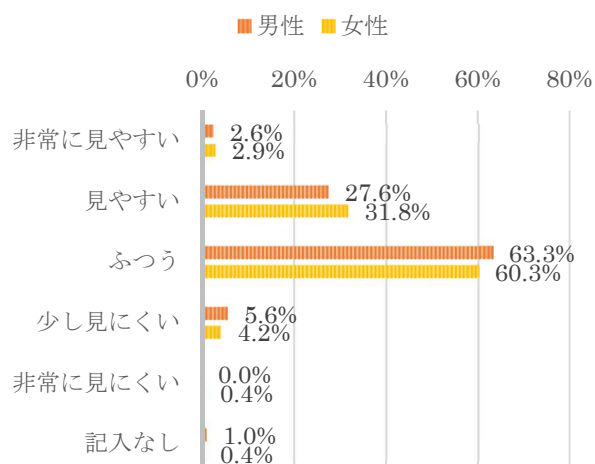
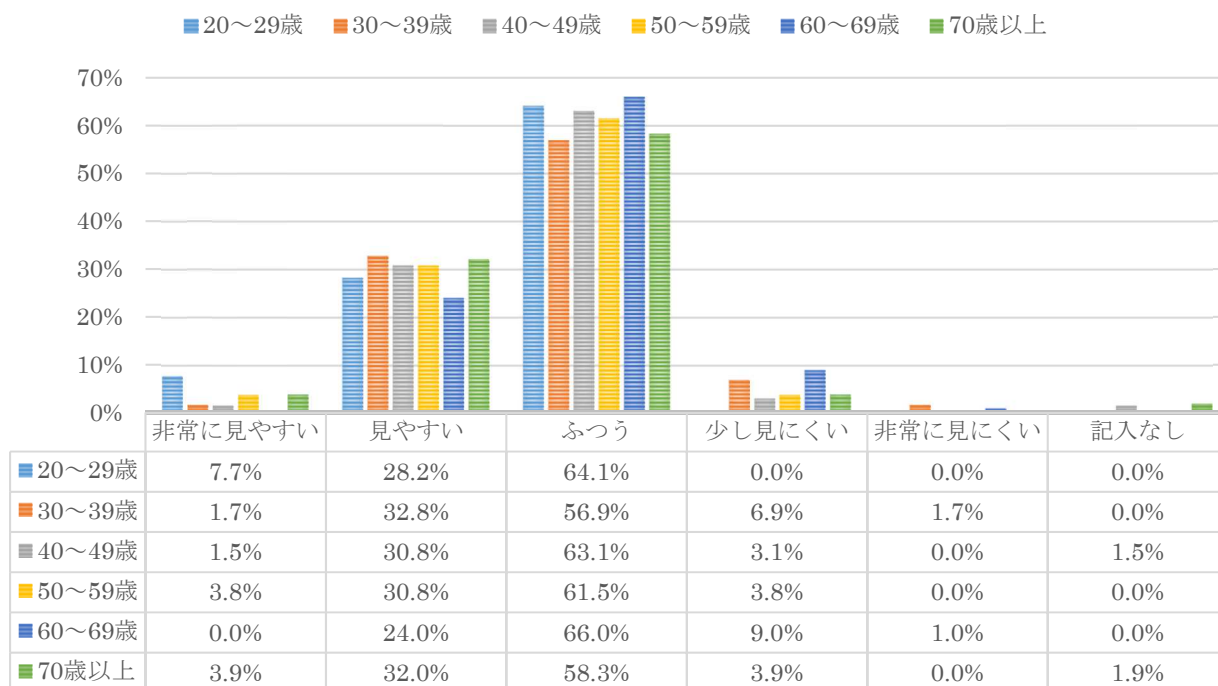


図5②-3（年代別）



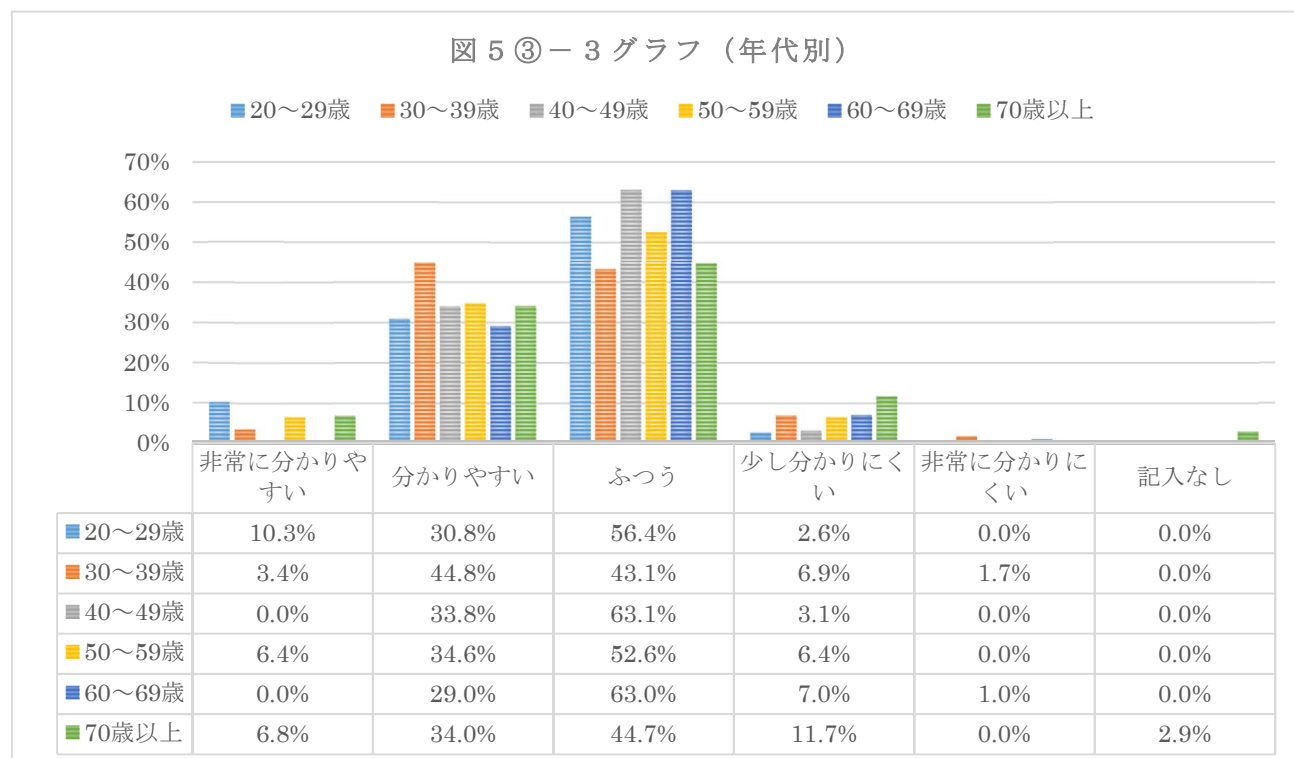
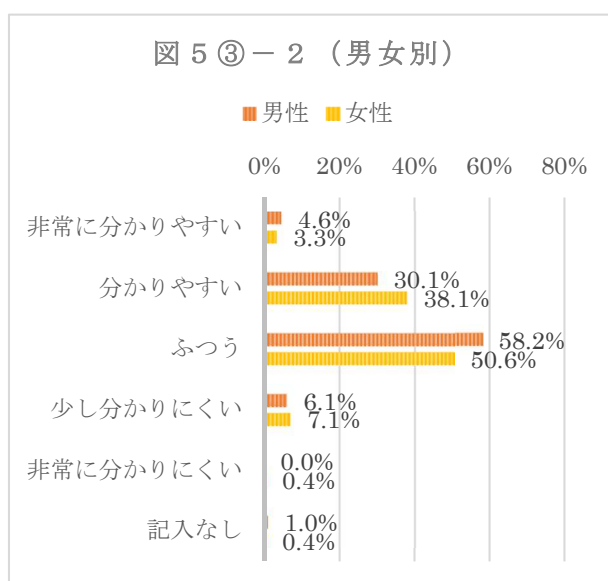
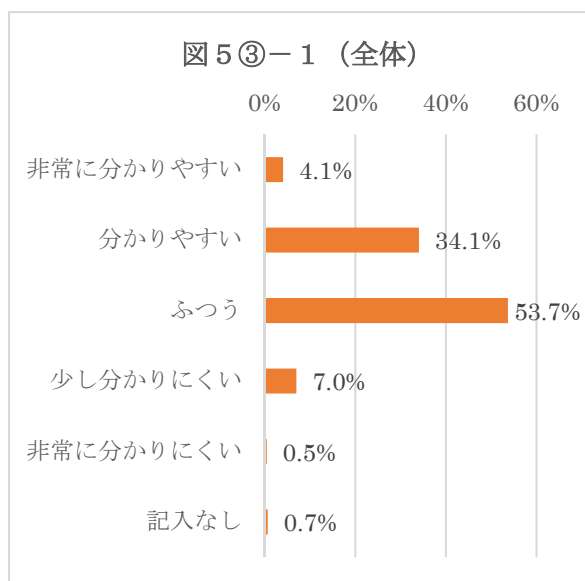
問5 広報紙について、どのような印象をお持ちですか。

③記事の内容について

1. 非常に分かりやすい（18票） 2. 分かりやすい（151票） 3. ふつう（238票）
4. 少し分かりにくい（31票） 5. 非常に分かりにくい（2票） 記入なし（3票）

「ふつう」と回答した方が238人（53.7%）と最も多く、次いで「分かりやすい」151人（34.1%）となっています。「ふつう」以上と回答した方が約92%でした。

しかし、70歳代の11.7%の方が少し分かりにくいと回答し、30歳代と60歳代の方が非常に分かりにくいと回答しました。



問6 広報紙に対する満足度を教えてください。（５段階評価）

5. 非常に満足している（14票） 4. 満足している（136票） 3. ふつう（257票）
2. あまり満足していない（27票） 1. 全く満足していない（3票） 記入なし（6票）

広報紙に対する満足度については、92%の方が、「ふつう」以上の評価をつけていただきました。
年代別では、60歳代の11%の方が「あまり満足していない」と回答しました。

（今回調査での満足度平均値は3.3でした。）

（参考：前回調査での満足度平均値は3.3です。）

※満足度平均値とは、選択肢の番号を点数とみなし、回答数を掛けたものの平均値です。

図6-1（全体）

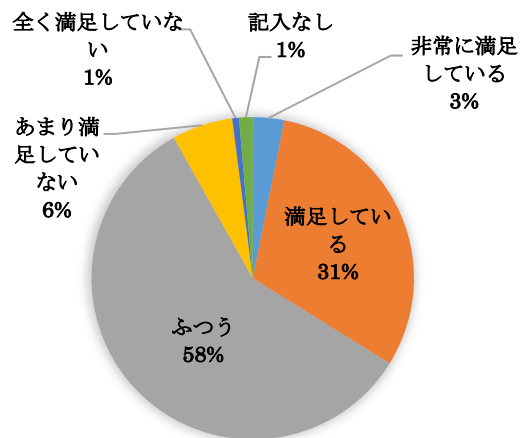


図6-2（男女別）

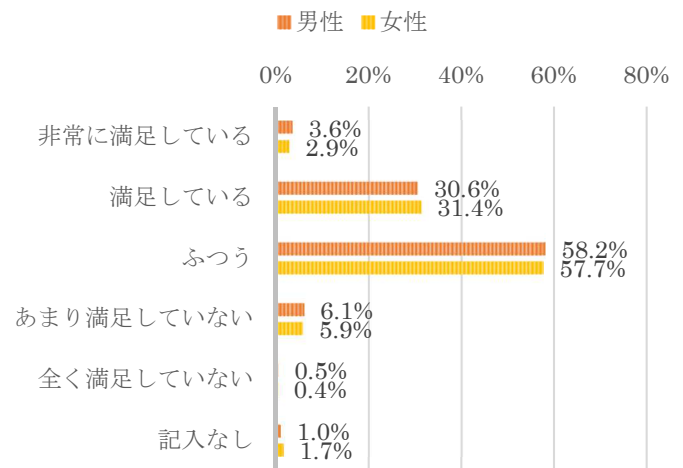
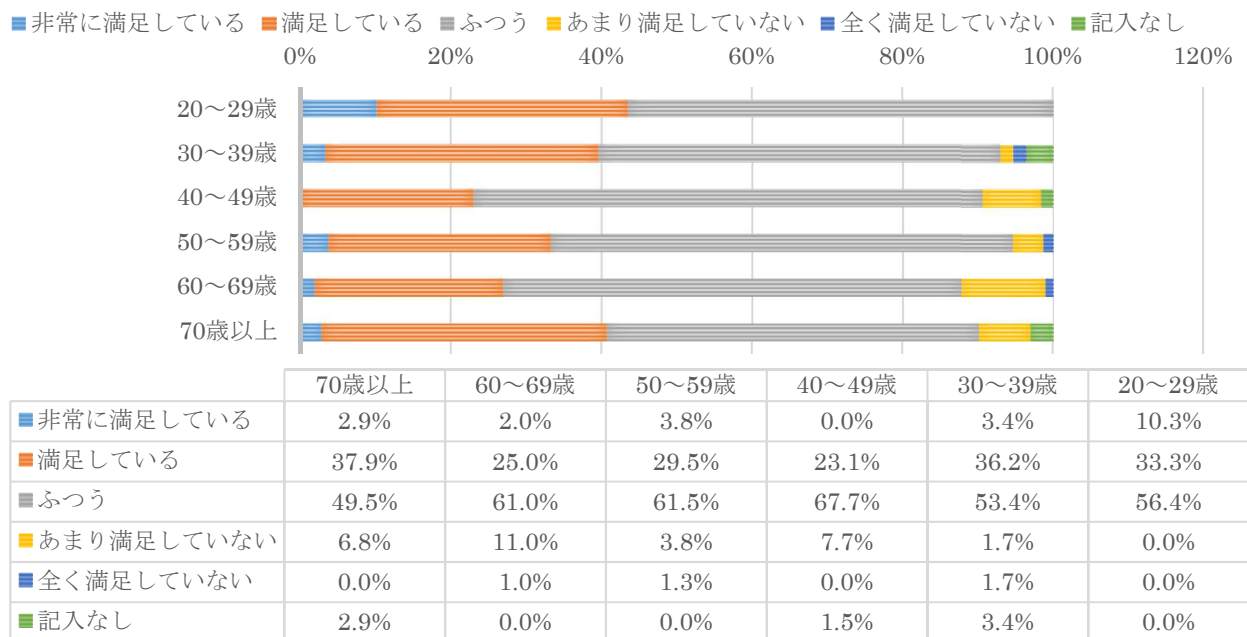


図6-3（年代別）



問7 広報紙で今後取り上げてほしい情報やご意見・ご要望はありますか。(自由記述)

- ・発注した工事の進捗状況
- ・ページ数を少なくしてもいいと思う。
- ・2色刷りの水色は見にくいので変更してみてはどうですか。
- ・新しい中学校の建設について情報をこまめに提供してほしい。
- ・町内で活躍している人の紹介。オンラインでできる申請などの紹介。
- ・美里町の資料館の来客数を載せてほしい。
- ・災害においての心がまえ。
- ・ペット（動物）の企画などがあると、若い人も見るかも。
- ・子育てに関する情報
- ・町長、副町長さんが日常生活で感じた町政への気付き、感想等の掲載を希望
- ・右開表紙に合わせ縦書きを基本に、やむ得ない場合のみ記事を横書きにしたほうがいいと思う。
- ・「おめでた」を載せてほしい。
- ・町の施設や公園などの紹介などがあるといいと思います。
- ・高齢化になりつつある地域で今後、行政の指導が必要と思います。後見制度について、または、私的後見人についてお願いしたい。
- ・カラー写真が少ない
- ・内容がおもしろくない。ただ情報をお知らせしているのみ。
- ・職員以外の求人情報。
- ・保育所の情報などは分かりにくいと感じました。もう少し詳しく情報が載っていると選ぶに当たり助かると思います。
- ・美里町の美味しいお店紹介、我が家の家族（動物）紹介。
- ・もう少し簡単に説明してほしい。
- ・世帯増減、人口増減の記事について、もう少し見やすい場所に載せてほしい。
- ・学校の様子など。
- ・町内の求人情報。
- ・美里の特産品などの紹介。
- ・町からのお知らせや報告の部分と広報等を通して町民に働きかけたいこと。今年の町の取り組みたいテーマなど内容の見直し、吟味をする。レイアウトの工夫など記事の文章の時数を減らし伝わりやすい文面にする。
- ・地域のスポーツ振興にもっと注目して欲しい
- ・防災と施設の情報
- ・幼稚園、小、中学校の行事などをもう少し取り上げてほしい
- ・中学校統合
- ・若い人々の活動や活躍を取り上げて欲しい。新しい店やサークル活動など。町政で改善した所の紹介。

- ・体験教室の案内（親子で楽しめるもの）。町民優待のクーポンや商品券。子供と楽しめるイベントの案内。コロナ渦で子どもを育てる世帯は休日など近場で楽しく過ごせる場所がないかネット等で常に探しています。意外に自分が住んでいる商店街のことや、公園、歴史的文化的な建造物などわからないことが多いので広報誌でとりあげて紹介していただくと自分の町について知ることができる。→自分の町がほこれる→人に話したくなる。→町外の人もきてくれる→経済もまわし、明るい美里町になると思います。若者にも見ていただきたければ活字だけの広報誌ではなく、視覚から入る写真やイラストを入れるとよい。
- ・町内の求人
- ・今まで通りでベストだと思う。
- ・町内のおいしいお店紹介。各学校の紹介。絵手紙や町キャラクターのイラストコーナー
- ・保護犬情報があれば殺処分がなくなると思います。
- ・学校教育関係や統廃合等の進捗状況を毎号へ載せて
- ・コロナウイルスによる各種町内機関の営業停止変更の有無（体育館、プール等）
- ・子育て、保育関係（待機児童数や取り組み）
- ・町としてのインパクトを感じることがないので的を絞った記事を掲載してほしい。
- ・老人活動を知りたい。
- ・議事録掲載は意味があると思います。議案の採決で可となったものについてその後の経過と経緯について掲載してほしい。
- ・地区毎の情報がほしい
- ・コロナ関連
- ・美里町のコロナ対策
- ・教育委員会から町内の小中学校についての情報があれば良いと思う。
- ・目次などもっと大きな文字にしてほしい期限のある申請のページや文字を大きくしてほしい。観光や季節の見所などの情報がほしい。
- ・広報に載せた他に全世帯配付のチラシは無駄。特に気になるのはスイミングと今年はなかったけれど田フェス（確か2カ月に渡り2面使用その他にカラーチラシ町にそんなお金ないので内容もよく検討してほしい。特に長靴とばしの資金。）スイミングは募集人数が少ない割にダブルで出しているのでもちらかはぶいてもよいと思う。
- ・地域のイベント情報と集客状況など
- ・子どもの情報等を載せてもらいたいです。今年は幼稚園行事等も少なかった為なんでもよいです。
- ・3割増し商品券の経済効果はどれほどあったか。
- ・地域で良い取り組みや地域での活動状況を記事として他に繋がり刺激となる良い地域作りを取り上げてほしい。
- ・地元のお店の情報やクーポンなどがあるとより活性化するとします。
- ・情報の伝達の他に何か毎月楽しみにできる記事でもあれば良いかなと思います。
- ・各行政区、自治会として取り組んでいる地域づくりの考え方とその実践を周知して貰いたい。
- ・高齢の健康、生活関係の情報

- まちづくり推進課の活動内容や結末が知りたい。
- 最終頁、料理はいらない。スペースがもったいない。表紙、特定の人が写るのはおかしい。帯の色1年毎にしてほしい。
- 現状は2色刷りですがもう少しカラー印刷にすると読みやすく又見やすくなるのではないかと思います。
- 町内の産業
- 町内のイベントや商業関係でのおススメ等コーナーを設けて、公的な広報誌の堅いイメージを少しなくしてもよいと思う。イベント情報は終えた報告ではなく前もってカラーで楽しみなように等
- 今後も頑張ってください。
- 充実した内容になっていると思う。美里町の「推し」のPRコーナー等を展開頂き町民から町外の方へPR出来ることを進められれば、もっと美里町を知って頂ける。
- 人口動態統計表を記載して欲しい。(統合時から現在まで)
- 表紙のみカラーにしてみても
- HPにアクセスするためのスマートフォンQRコードの表示をしてほしい
- レイアウトが非常に見づらい。文字もツラツラと羅列されとても読みづらい。東日本大震災の情報はもういらない。わざわざページを割くのは費用の無駄。
- 俳句のコーナーサークル活動の場かなと思いますがなぜ俳句だけが毎月掲載されるのか。平等性は各種のサークル順番に紹介してもよいのではないのでしょうか。
- 将来の町の青写真の様なものを知らせてほしい。どんな町に作りにしていくかなど。中学統合のメリット、デメリットなど具体的に知りたい。大切な予算なので将来大丈夫なのか広報誌に提示する。
- 高齢者の中にはパソコン持っていない方も多くいるのではないかと思います。ホームページと記されていますが広報誌で詳しく教えていただくと幸いです。
- 町のいろいろな情報が載っていて役に立っています。町内の地域のことをもっと知りたいです。
- 広報誌も税金ですからどうか見やすくわかりやすい(見たくなる、手に取りたくなる)紙面を作ってください。近隣市町村を参考に楽しみに期待しています。

Ⅲ「美里町公式ホームページ」（以下ホームページという。）についておたずねします。

問8 ホームページを見たことがありますか。

1. ある（209票） 2. ない（261票） 記入なし（3票）

ホームページを見たことが「ない」と回答した方261人（55%）が「ある」と回答した方209人（44%）を上回りました。

男女別では、男性が見たことが「ない」と答えた方が58.2%となっています。

年代別では、60歳代、70歳以上の方の約7割以上が見たことがないと回答しました。

図8-1（全体）

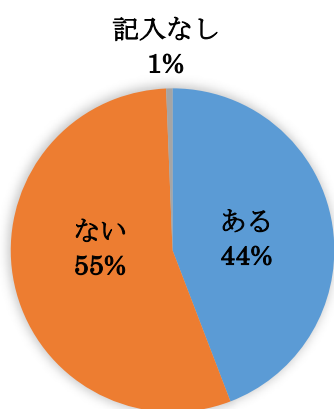


図8-2（男女別）

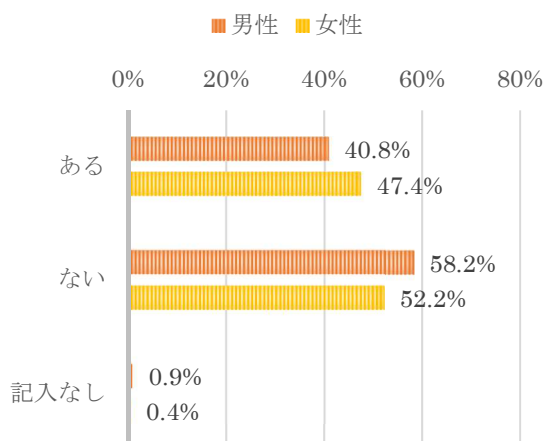
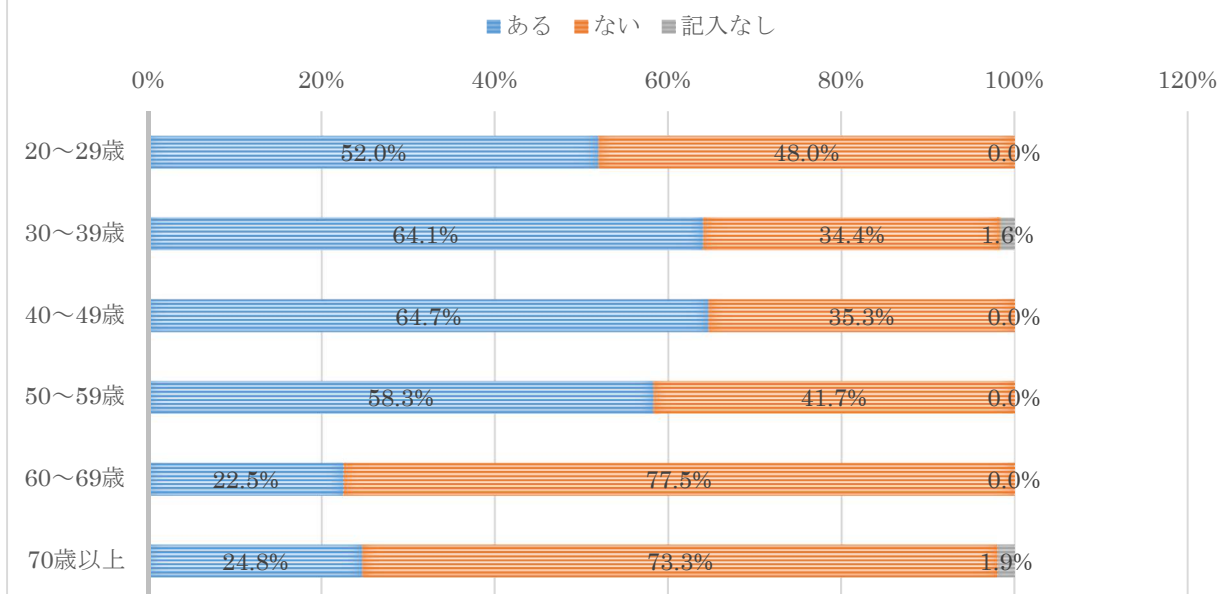


図8-3（年代別）

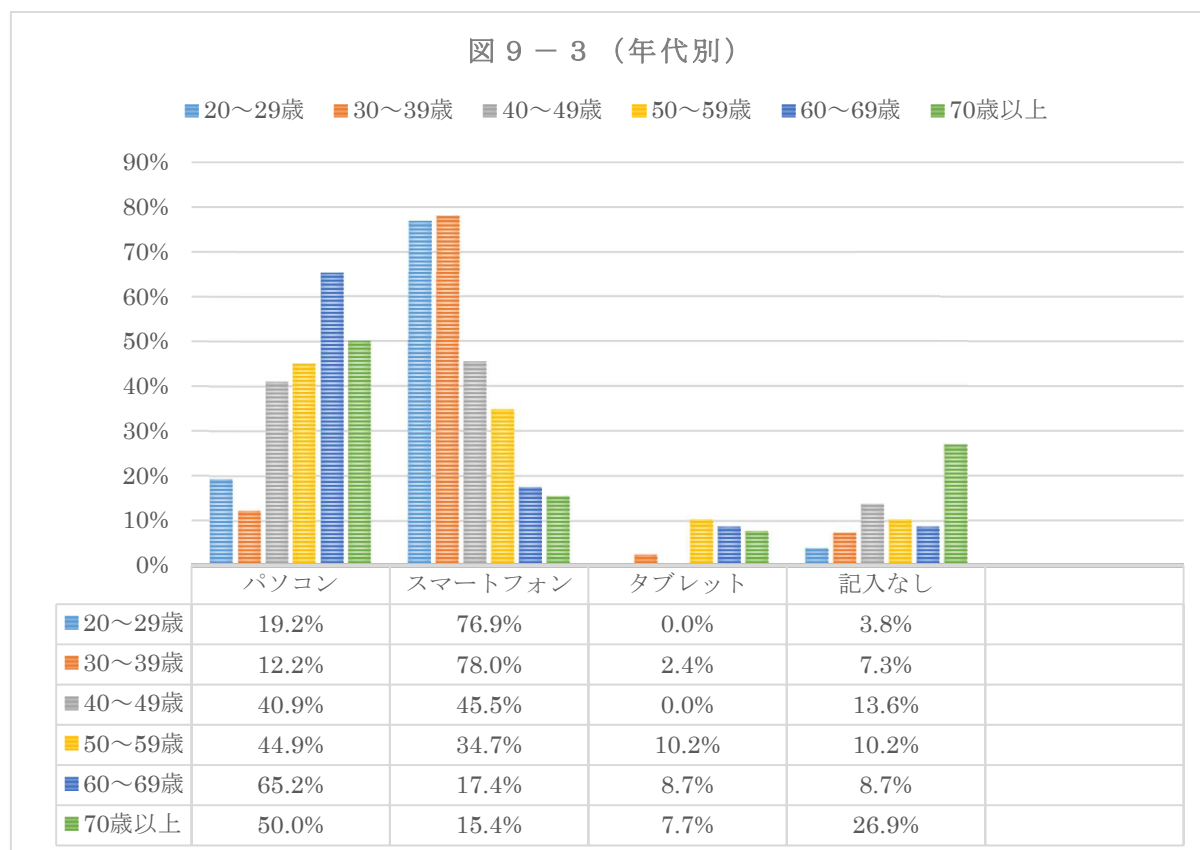
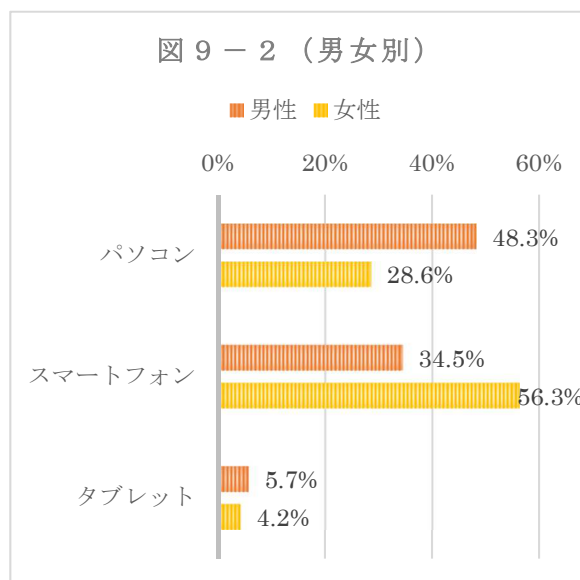
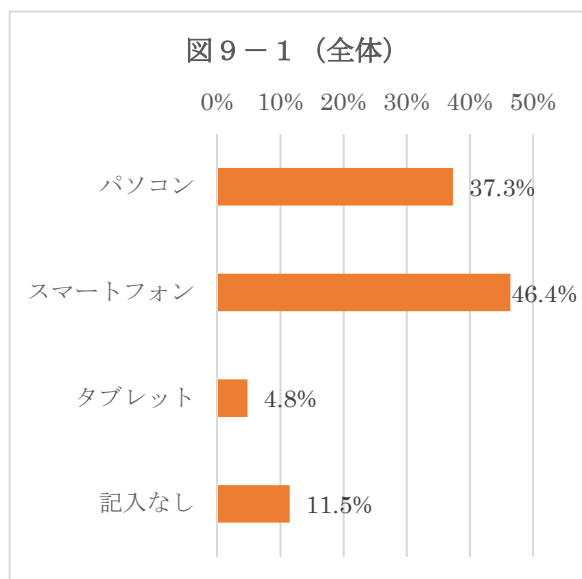


問9 閲覧している端末について教えてください。

1. パソコン（78票） 2. スマートフォン（97票） 3. タブレット（10票）
記入なし（24票）

スマートフォンが97票（46.4%）ともっとも多くなっています。

男女別で見ると、パソコンは男性の利用率が高く、スマートフォンは女性の利用率が高いことがわかりました。



問10 ホームページはどれくらいの頻度で見ますか。

1. 毎日見る（3票） 2. 週2～3回見る（10票） 3. 月に2～3回見る（15票）
 4. 必要な時だけ見る（162票） 5. 年に数回見る（18票） 記入なし（1票）

「必要な時だけ見る」以上と答えた方が、162票（77.5%）となっています。
 男女別で見ると、月に2～3回以上見る方は、男性の方が多かったことが分かりました。

図10-1（全体）

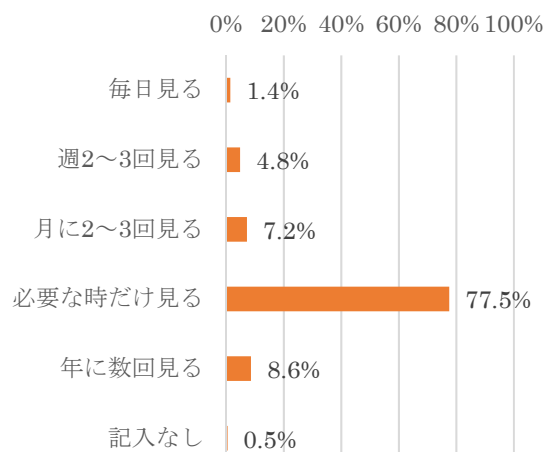


図10-2（男女別）

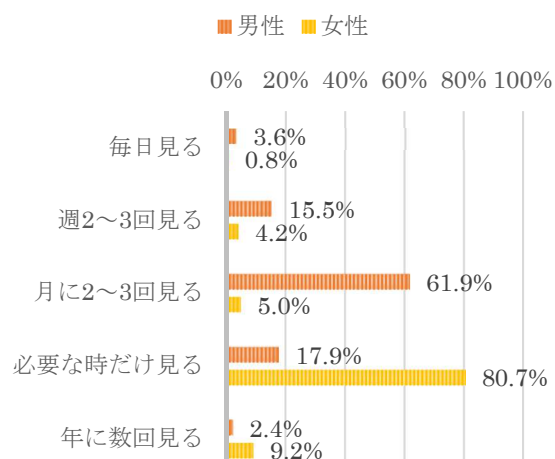
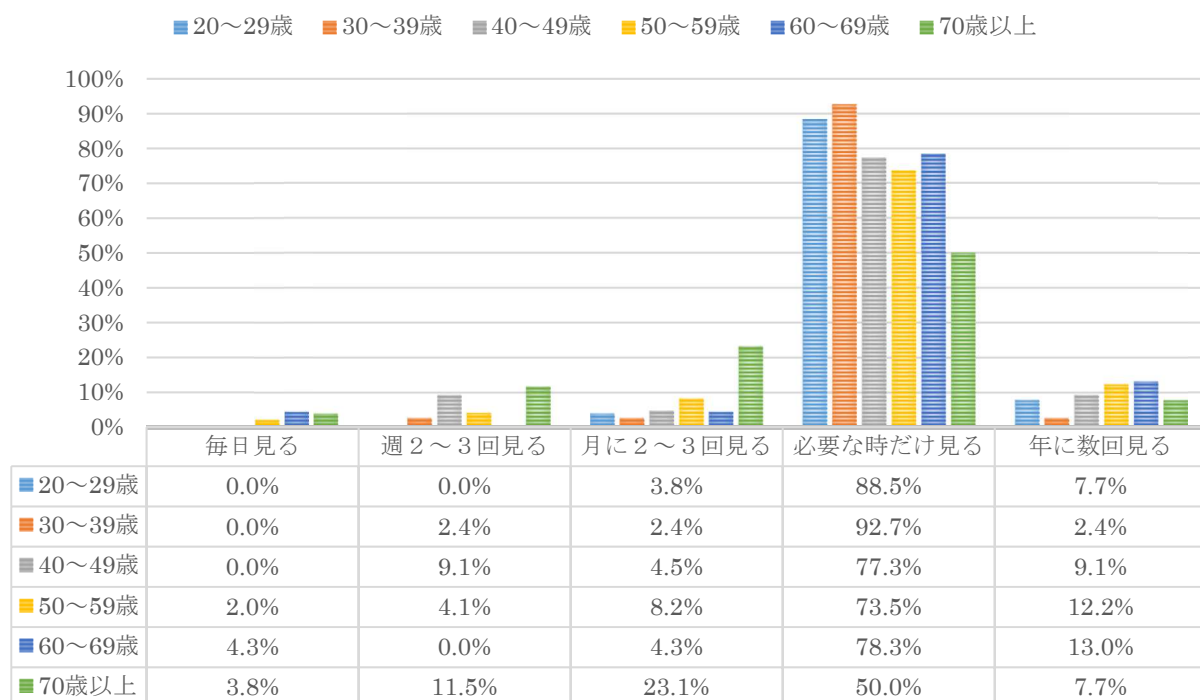


図10-3（年代別）



問１１ よく利用する情報はどの分野ですか。（複数回答可）

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------------|
| １．お知らせ（７９票） | ２．くらし・手続き（１２７票） | ３．便利ガイド（４１票） |
| ４．防災情報（６７票） | ５．観光情報（３３票） | ６．美里町・情報公開・財政（２７票） |
| ７．町議会・監査（１２票） | ８．入札契約（５票） | ９．企業立地（７票） |
| １０．施設紹介（３１票） | １１．教育委員会（３２票） | １２．農業委員会（５票） |
| １３．選挙管理委員会（４票） | | |

もっとも利用する分野として「くらし・手続き」が１２７票、次いで「お知らせ」が７９票という結果になりました。また、「防災情報」も６７票と多い結果となり、近年の災害に対する危機管理から、利用する方が多いことが分かりました。

問12 ホームページについて、どのような印象をお持ちですか。

①情報の見つけやすさ（分類方法）

1. 非常に分かりやすい（3票） 2. 分かりやすい（30票） 3. ふつう（128票）
4. 少し分かりにくい（43票） 5. 非常に分かりにくい（2票） 記入なし（3票）

「ふつう」と答えた方が128人（61.2%）でもっとも多く、次いで「少し分かりにくい」が43人（20.6%）となっています。

年代別では、30歳代では約37%の方が「少し分かりにくい」と答えています。

図12①-1（全体）

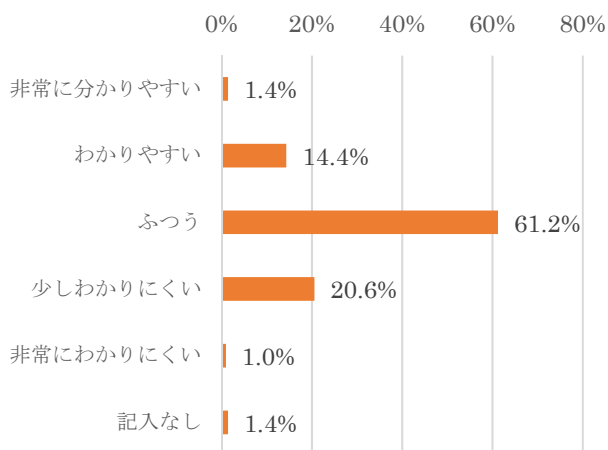


図12①-2（男女別）

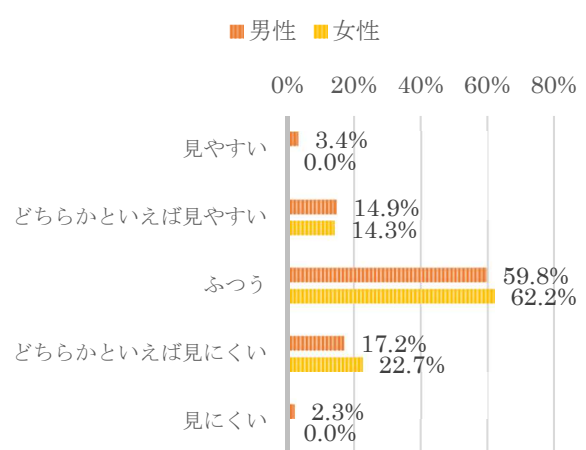
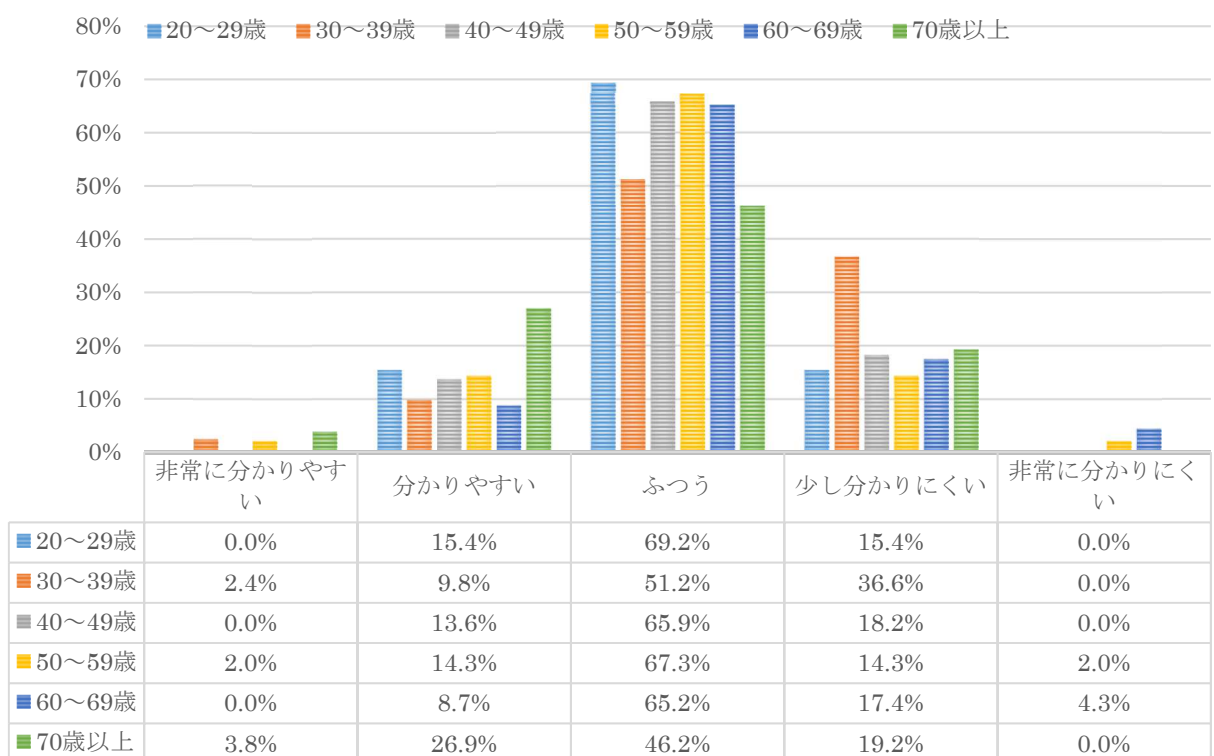


図12①-3（年代別）



問12 ホームページについて、どのような印象をお持ちですか。

②使いやすさ（操作性）

1. 非常に使いやすい（2票） 2. 使いやすい（22票） 3. ふつう（143票）
4. 少し使いにくい（30票） 5. 非常に使いにくい（2票） 記入なし（10票）

「ふつう」と回答した方が143人（68.4%）でもっとも多く、次いで「少し分かりにくい」が30人（14.4%）となっています。

60歳代の4.3%の方が「非常に使いにくい」と回答しました。

図12②-1（全体）

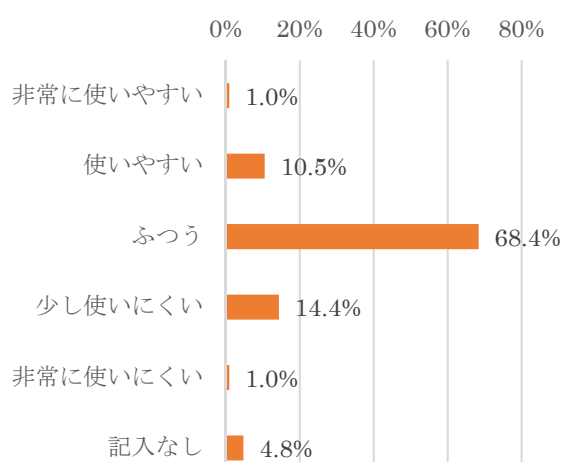


図12②-2（男女別）

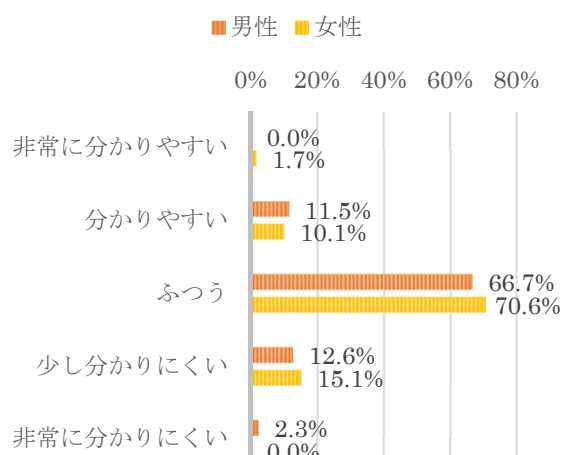
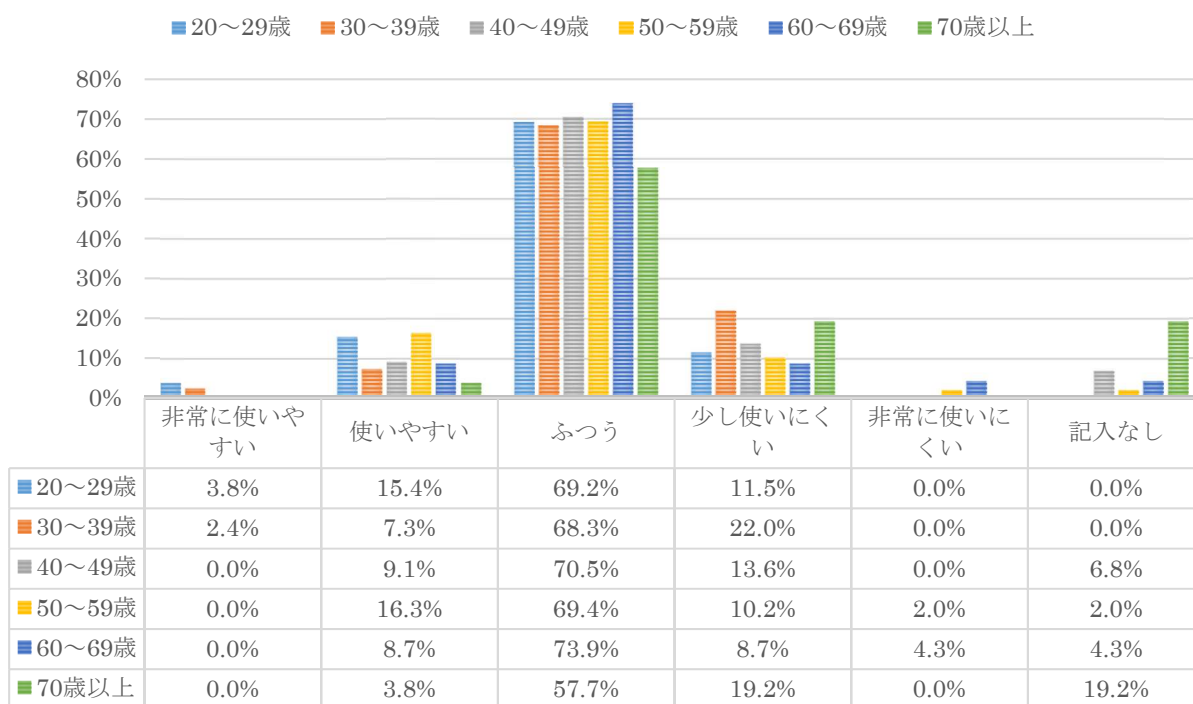


図12②-3（年代別）



問13 ホームページに対する満足度を教えてください。(5段階評価)

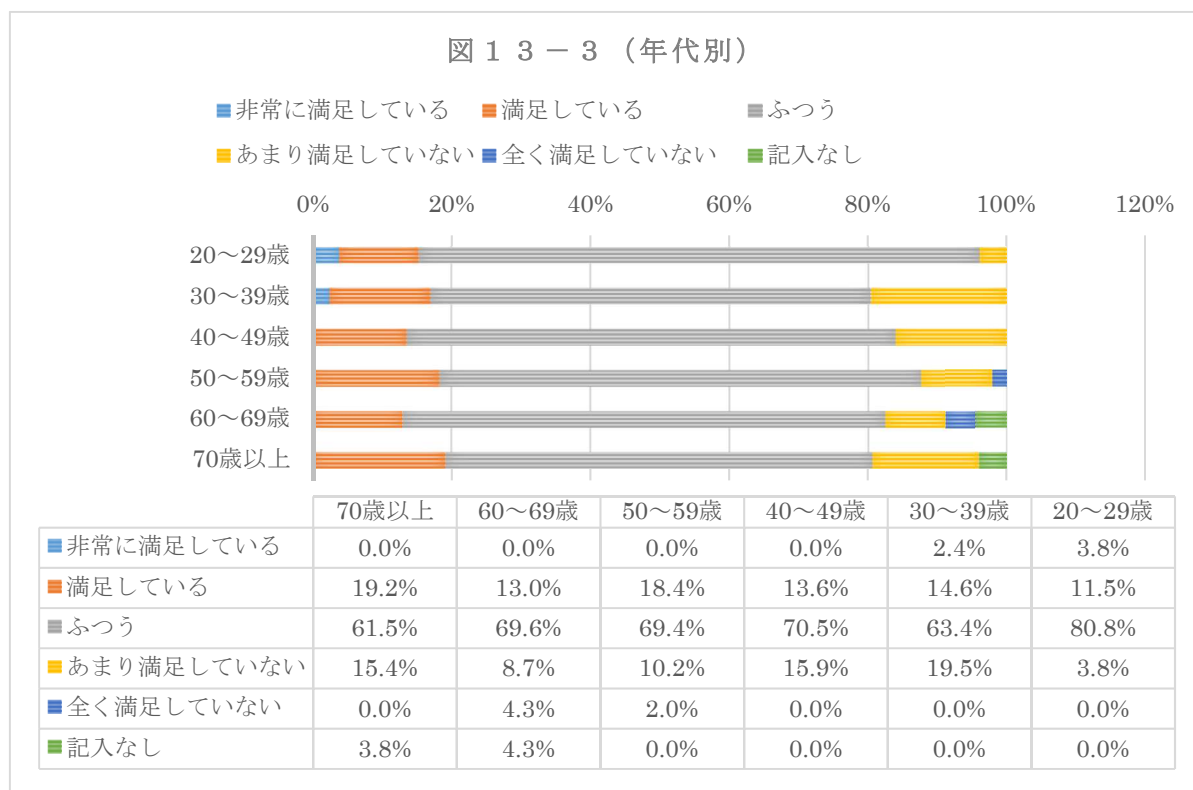
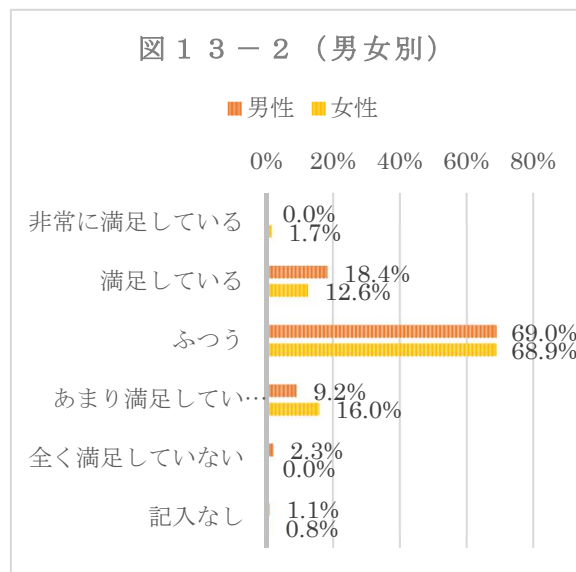
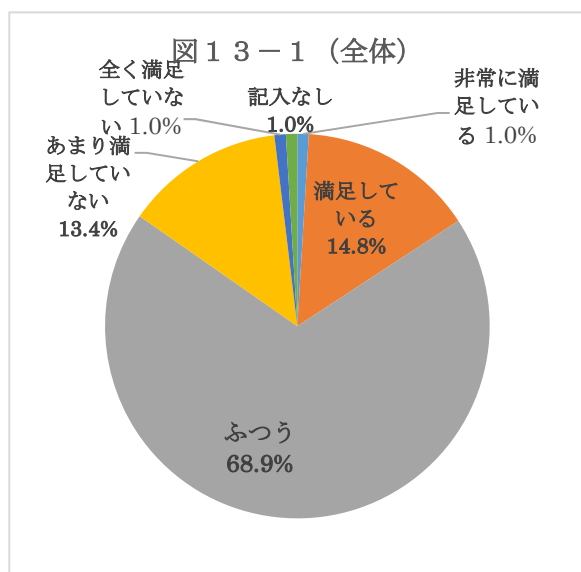
5. 非常に満足している(2票) 4. 満足している(31票) 3. ふつう(144票)
2. あまり満足していない(28票) 1. 全く満足していない(2票) 記入なし(2票)

ホームページに対する満足度については、約69%の方が、「ふつう」以上の評価をつけていただきました。

年代別で見ると、「全く満足していない」と回答したのが、50歳代と60歳代でした。

(今回調査での満足度平均値は**3.0**でした。)

(参考: 前回調査での満足度平均値は**2.9**です。)



問14 ホームページで今後取り上げてほしい情報やご意見・ご要望はありますか。

- ・イメージが暗い
- ・情報やお知らせの更新が遅いのでは。
- ・南郷地区の情報を多くしてほしい
- ・画像を多く取り入れて、もう少し親しみのわくようなデザインにしてほしい
- ・ホームページのデザインやレイアウトがださい、興味を持ちにくい。
- ・広報紙は古くさい
- ・連休などの期間はホームページに変更がない。台風やコロナ感染など情報が急に変わる時には、休み中でもホームページに掲載してほしい。
- ・年配者に向けて、ホームページを見るよう宣伝してみてもいい
- ・もっと頻繁に情報の更新をしてほしい。(最終更新が古いと正しい情報なのか不安になる。)
- ・文化会館や公民館などで行われるイベントなどをPDFで見えるようにするのではなく、サイト内で見れるようにしてほしい。
- ・Twitter など SNS を利用した宣伝も検討してほしい。
- ・紙媒体よりも SNS (Twitter や LINE) で情報が必要な人が情報を得られる手段があるといい。
- ・在宅でできる仕事の特集など。
- ・スマートフォンで見るときはスマホ対応の文字の大きさになるといい
- ・ふるさと納税について、もう少し取り上げてほしい。
- ・町外の人に、町の姿や良さなどが伝わる内容を積極的にとり入れる。情報の新鮮さ、更新回数が適度ないと閲覧数は増えない。外にひらかれた町の顔という位置付けで見直すともいいのでは
- ・新しい情報をもっと探しやすい、見やすくなるともっと良いと思います。子育ての情報が少しわかりづらい。幼稚園の情報が教育委員会の中に入っているのがわかりづらかった。
- ・観光物産と地域振興にもう少し力を入れてほしい。
- ・中学校統合
- ・情報の更新を早くしてほしいです。
- ・ホームページに「一言メッセージを送れるようにしてほしい。(確認対応など面倒だと思いますが)例えば不審者がいた。〇〇公園でエアガンを打っている人がいた。など町民の困っていることや意見をすぐに言える環境を作してほしい。(何年か前に実際に役場に電話したらたらいまわしされて、非常に面倒でした。何も解決しませんでした)。実施にこのようなことがありましたので…
- ・検索した内容が載っていなかった。職員さん方が当たり前だと思っている事でも知りたいので(わからない)ので細かく掲載してほしい。
- ・HPを「〇〇美里町」で検索すると他県の美里町のページにヒットししばらく気付かず読んでしまうことがあり、不便を感じることもあります。検索の仕方の問題もあると思いますが…。
- ・老人を孤独にしないでください
- ・原発再稼働について
- ・ホームページを見られない人も多いと思う。
- ・コロナ関連
- ・高齢者はホームページを開いてみる機会が少ない。広報誌は大切な情報と思う。

- ・議員視察の目的とその事に関わる具体的な事象とそれより後の成果報告。
- ・老齢の健康、生活関係の情報
- ・コロナ対策等の情報をリアルタイムに発信してほしい。
- ・教育関係の情報記載が学校によりアンバランスがあるので統一した情報が欲しい。
- ・自宅にパソコンが無い為ホームページ、インターネットは使用出来ません。
- ・職員募集を見やすくしてほしい。各課の業務内容をもっと詳細にしてほしい。
- ・現状のままでよい
- ・地区館の予約をネットで出来るようにしてほしい。
- ・アップデートは早めにしてほしい。
- ・書式のダウンロードをわかりやすく表示してあると便利。
- ・美里を盛り上げるプロジェクトを。年齢問わず出来て県内で行ってみたい町になるように。
- ・災害発生時の他団体との連携協定を進めてほしい。石巻、気仙沼など海産物産直など海産物、産直など相互に物販促進が図られるよう、情報共有、連携を進めてほしい。

Ⅳ 町の情報発信についておたずねします。

問15 今後、町の情報発信について、どの広報手段（媒体）に力を入れてほしいですか。

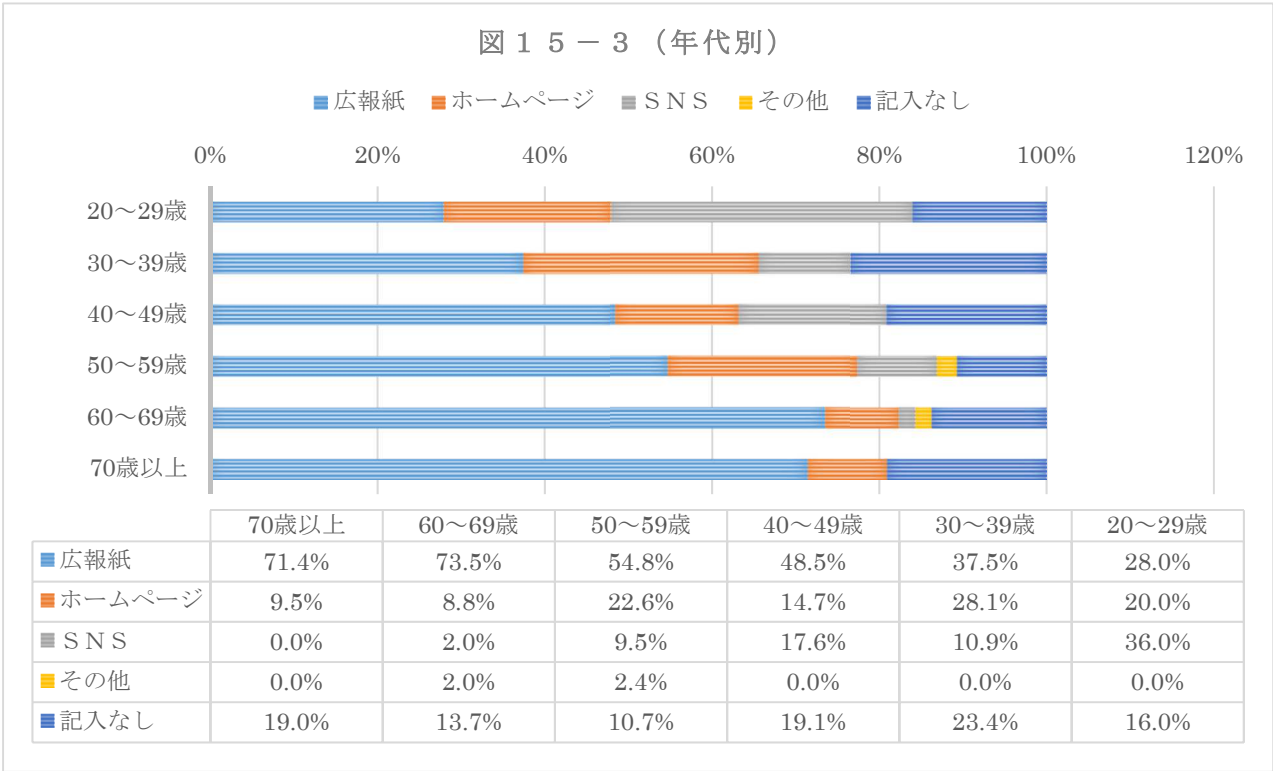
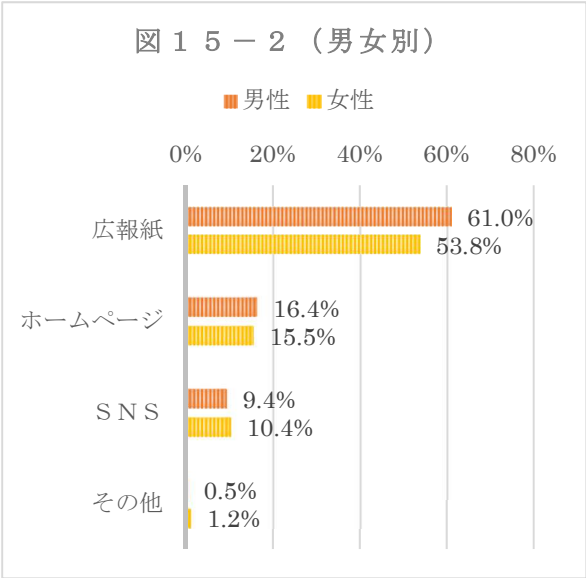
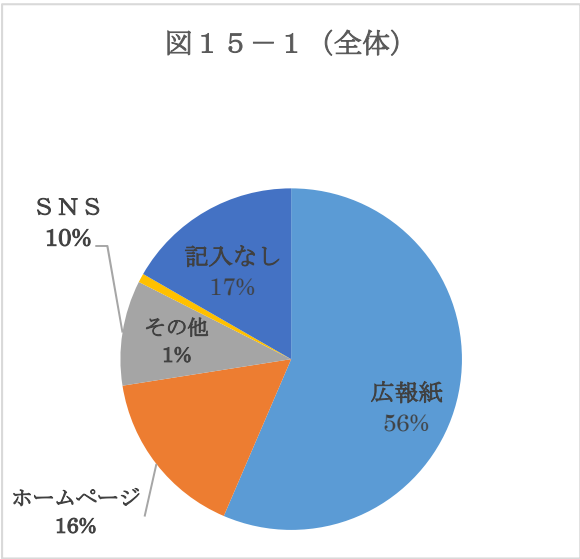
1. 広報紙（267票） 2. ホームページ（76票） 3. SNS（47票）

4. その他（4票） 記入なし（79票）

最も多く回答があったのが「広報紙」56.4%となりました。

年代別で見ると、70歳以上の71.4%の方が「広報紙」と回答し、20歳代の36.0%の方が「SNS」と回答しました。ホームページについては、どの年代も大差がありませんでした。

その他については、「はがき」「回覧板」「テレビ」という回答がありました。



V 広聴活動についておたずねします。

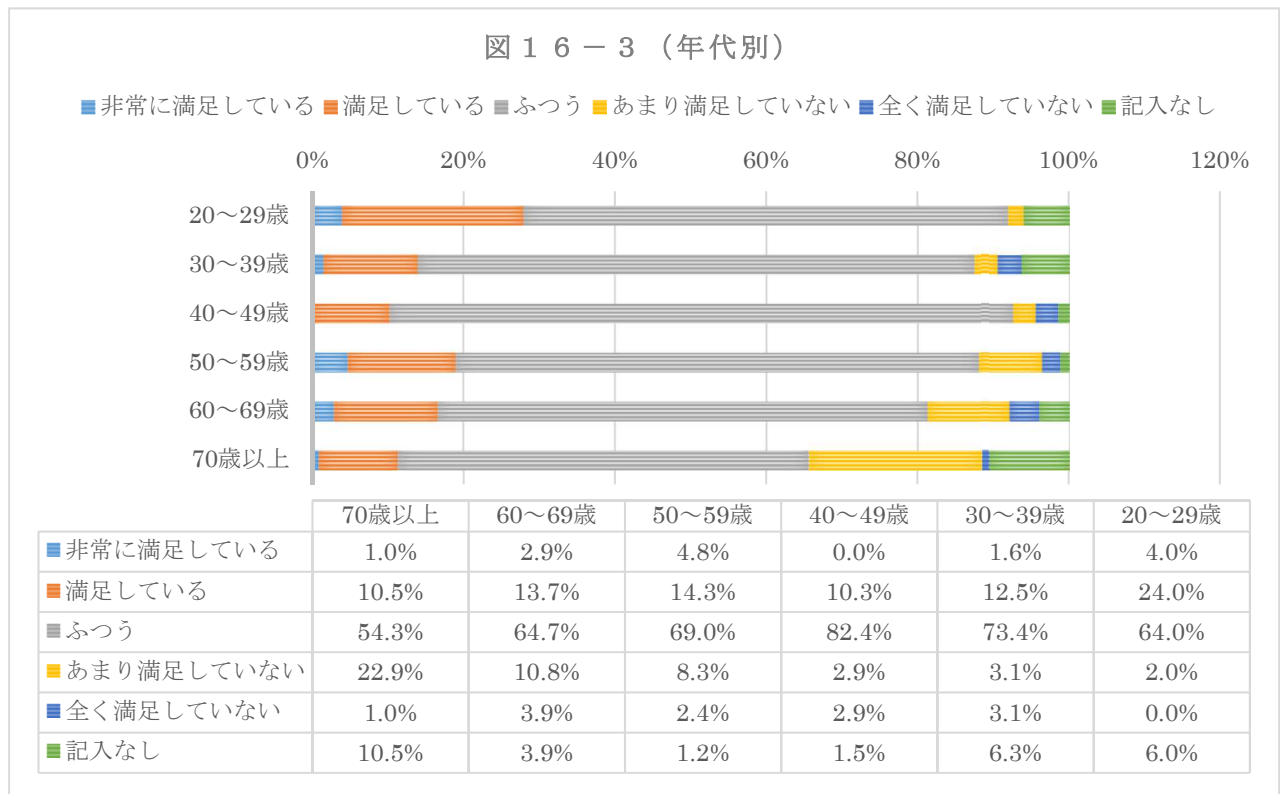
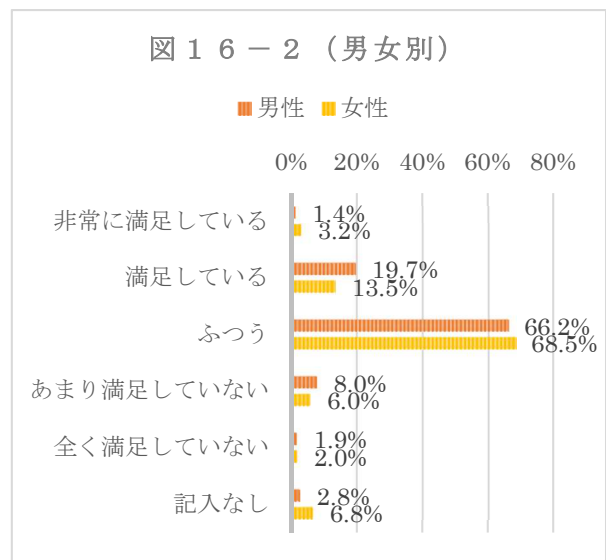
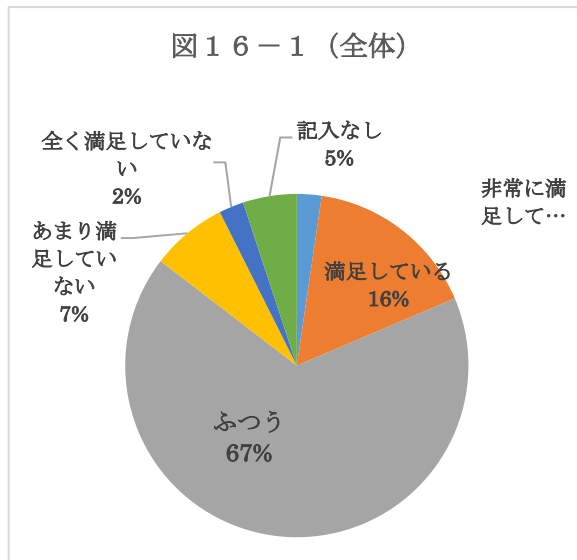
問16 広聴活動についての満足度を教えてください。(5段階評価)

5. 非常に満足している(11票) 4. 満足している(77票) 3. ふつう(316票)
2. あまり満足していない(34票) 1. 全く満足していない(11票) 記入なし(24票)

広聴活動に対する満足度については、67%の方が、「ふつう」以上の評価をつけていただきました。
年代別については、70歳以上の22.9%の方が「あまり満足していない」と回答しました。

(今回調査での満足度平均値は**3.1**でした。)

(参考：前回調査での満足度平均値は**3.1**です。)



問１７ 広聴活動についてご意見・ご要望はありますか。

- 全く利用したことがないので、わかりません。ホームページのQ&Aで解決できる部分から更に詳しい相談は個別の窓口につながるようになると利用者も多くなるのではないかと。
- 利用していませんのでわかりませんが窓口（役場）で丁寧に対応くださり安心します。いつもありがとうございます。
- 町のポリシーを前面に出していない。今、何を考えているのか。大きな広聴活動が出来る様な方法。
- 各相談について、自分が該当していないのでよくわからないが、職員の対応にムラがある。
- 広聴活動があることも知りませんでした。
- 広聴結果の発信を是非
- 防災情報や対策等について。項目の説明で内容説明が不足している。
- 生活に直接関係する項目等について。訂正や更新の時期が遅い。（古い情報等が残っている）
- 関係機関等にとりつぎのみで結果が出ていない。意見、要望等の内容、処理方針を町民に広く報告のこと。
- 先日「県庁おもてなし課」というタイトルの本を読みました。パブリックコメントという制度を初めて知ったのですが美里町にもあるんですね。色々な活動をされていることを今回知ったのでこれからも住民に役立つ情報に発信をよろしくお願いします。
- 住民懇談会の日程設定、参加しやすく。要請を待つのではなく「原発問題」など積極的に取り組んでほしい。
- これからは福祉相談を利用するかもしれないので充実させてほしい
- 身近に感じたことがない
- 今のところ利用する機会がないので特別ありません。
- 地域によってはかけ離れている部分がある。相談の際に上からの目線状態が多い。
- 提案箱の設置個所を増やしてほしい。
- 活用例を示してほしい
- いつ、どこで、どのような懇談会が開催されているのかわからない。小さな地区でも開催してほしい。
- どれだけ利用があるのか知りたい。
- 気軽に相談できる感じの子育て相談があるといいと感じています。
- 相談しようと思っても、敷居が高そうに感じる。
- 窓口を月に１回でもいいので土曜日も営業してほしい。
- 以前の住民懇談会で電子申請（町政への提案）で応募した人が、受付したとの返答がなかったと言っていました。現在、電子申請への受付返答はしているのでしょうか。返答してあげた方がいいと思います。
- アンケートもいいと思いますが、コロナ感染症が落ち着いた頃、町民皆さんの生の声を聞いて欲しい。

3. 考察

＜広報みさと＞

調査対象者の約84%の方が広報紙を読んでいるということがわかり、情報発信手段としての重要性を再確認することができました。

文字の大きさについては、「ちょうど良い」と回答した方が8割を超えており、現在の文字の大きさが妥当なものと判断することができました。しかし、「どちらかといえば小さい」「小さい」と回答した方が「大きい」「どちらかといえば大きい」と回答した方よりも多いことがわかり、今後は、文字の大きさというよりも、文字の間隔を調整していきます。

＜ホームページ＞

平成28年度の調査から以前として、調査対象者の約半分以上が閲覧したことがないという回答となり、利用者数の増加を目標に対策を講じてまいります。

今年度、新たに質問項目として追加した使用する端末については、スマートフォンが一番多いということが分かりました。今後、スマートフォン向けのサイト構築を進めていき、利便性の確保を努めます。

よく利用する情報については、暮らし・手続き（127票）、お知らせ（79票）、防災情報（67票）という結果になりました。暮らし・手続きについては、各種申請書等の様式を一本にまとめ、利便性の向上に努めます。

ホームページの印象については、少し見つけにくい、少し分かりにくいという回答も多く見られました。カテゴリーの見直しを進め、情報の整理に努めてまいります。

＜町の情報発信＞

情報発信については、最も多く回答があった「広報紙」を主体とし、情報発信に努めてまいります。

広報紙では、70歳以上の方が一番多く力を入れてほしいと回答があったことから、今後、高齢化対策等の分野にも力を入れ広報紙に掲載してまいります。

SNSでの情報発信については、多くの20歳代の方が力を入れてほしいと回答しました。今後、若い世代、子育て世代に向けたSNSでの発信方法・内容も検討してまいります。

＜広聴活動＞

70歳以上の22.9%の方が「あまり満足していない」と回答しました。高齢者の方が町に対して意見を伝える機会の確保に努めるため、「町への提案」の広報等での周知、住民懇談会の定期的な開催などに力を入れ、町民の声の集約に努めてまいります。

なお、集約した町民の声については、今後、広報紙とホームページで紹介してまいります。